

PCAGIP法で産業臨床を味わおう —元気になれる事例検討—

日本産業ストレス学会 産業心理職委員会 事例検討会事務局主催
第3回事例検討会(東京)

PCAGIP法とは、事例提供者の提出した簡単な資料をもとに、参加者とファシリテーターが事例提供者に役立つヒントなどを見出していく事例検討法です。「準備が大変」「厳しく固い雰囲気」という事例検討会の印象を大きく変える参加型の方法です。

今回は廣川進先生よりPCAGIP法の説明をご講義いただいた後、実際に体験してみます。事例発表者はその場で決めますが、簡単な経緯さえ口頭で説明できれば準備は不要です。

前向きで元気になれる産業臨床の事例検討を味わってみたい方のご参加をお待ちしています。

講師：廣川 進先生（法政大学）
ファシリテーター：藤里 智子先生（三菱マテリアル（株））

日時：2020年2月22日（土） 14:00～17:00

場所：東洋学園大学本郷キャンパス 1号館9階1900会議室
※入館手続きについては、予約受付のメールにて詳細のご案内を致します。

会場案内



水道橋、後樂園、本郷三丁目駅から徒歩10分以内、
3駅5線アクセスの利便性の高いロケーションです。

参加費：1000円

（当日受付にてお支払いいただきます。尚、何らかのご事情により当日キャンセルされる場合、キャンセル料として全額お支払いいただくか、別の方にご参加いただくことが可能です。）

対象者：日本産業ストレス学会正会員のうち、以下のいずれかの条件を満たす者。

- ①公認心理師有資格者
- ②臨床心理士有資格者
- ③①、②に該当する者から推薦を受けた心理系大学院生(申し込みの際、推薦者名を明記)
(日本産業ストレス学会入会を検討中の心理職あるいは大学院生を含む)

定員：15名

■申し込み方法：以下の情報を明記の上、事務局(jajsr.jirei.tokyo@gmail.com)までメールにてお申し込み下さい。

タイトル：第3回事例検討会（東京）参加申し込み

本文 ①お名前（ふりがな）②ご所属 ③電話番号 ④メールアドレス
⑤(心理系大学院生の場合)推薦者氏名

■申し込み期間：2019年11月29日(金)～15名に到達次第締め切ります。

■問い合わせ先：jajsr.jirei.tokyo@gmail.comまでメールにてお問い合わせください。